

人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞

55号

大日化成株式会社
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13
TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702
URL : http://www.dainichikasei.co.jp

通気緩衝工法

水分を逃がし防水層の
割れ・ふくれを防ぎます

BIGSUN
RX 工法

スカイコートW

＜タイル張り面の透明外壁防水材＞

スカイコートWは、透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした1液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜を為、タイル仕上の意匠性をそのままに雨水の侵入を防ぐことができます。



透明な塗膜でタイル仕上の
意匠性はそのまま!!

主な特長

1. オール水系
2. 超高性能被膜
3. 優れた施工性
4. 防カビ・防藻機能

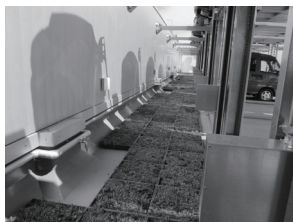


詳しくは
YouTube
大日化成
チャンネルで

大日化成チャンネル

こんなところで活躍しています

カーディーラー駐車場 (VUS500)



金属屋根緑化の広がり

近年市場の拡大が見られる屋上緑化や壁面緑化など建築緑化の中で特に成長が著しい金属屋根への緑化について大日化成の緑化ユニットシステム「VUS500」を例にご紹介致します。

国土交通省による全国の建設会社、造園会社、緑化関連資材メーカーなどを対象にした「令和元年 全国屋上・壁面緑化施工実績調査」では令和元年に施工された屋上緑化は約19,7haであり、近年増加傾向である「工場・倉庫・車庫」の割合は24.9%と「住宅」「共同住宅」や「商業施設」を押さえ最も高い割合となっておりあります。

その中でも金属屋根への緑化は工場や倉庫、大型店舗などによく見られ、工場立地法の改正や各地方自治体の緑化条例により計画されるケースが多く、コスト面

や設置場所の確保を考えたと際に最適な緑化であると言えます。

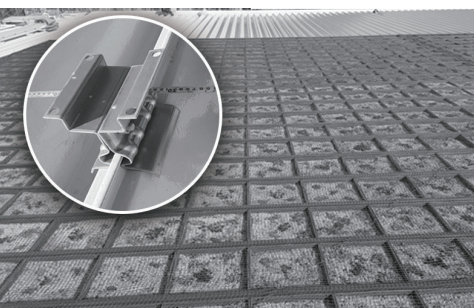
屋根材への直射日光を防ぎ、室内温度上昇を抑制することでヒートアイランド現象の軽減、建物内部への遮熱効果や遮音効果、景観の向上など様々な効果が挙げられますが気を付けなければならぬことも多く、金属屋根の耐荷重や風圧の算定、部材の固定方法と強度、土壌の流出など十分な検討と現地調査を行い既存の屋根の現状を把握することが必要となります。

セダム類を混植した緑化ユニットシステム「VUS500」はハゼ式やポルト式の折板屋根などあらゆる金属屋根に施工可能であり、専用の固定金具をもちいてレールを浮かして固定しているため屋根を傷つけません。また、緑化トレーは金属のレー

ルで上下から押さえて固定する構造により耐風圧の確保ができ、ポルトとビスで固定しているため施工もスムーズに行えます。近年の異常気象の際にもユニット側面がついた排水穴から余分な水が流れるため大雨の際のオーバーフローを防ぎ、防風ネットを取り付けることによりユニットの吹き上がりや培土の飛散を防ぎます。

最近も某配送センターの金属屋根で採用いただきましたが、上記の特長に加え、事前に現場打合せを何度か行うことで固定方法や施工の流れをご理解いただけたことが一番の理由であります。

本現場では勾配のあるハゼ式の折板屋根のため、滑落防止落下物防止のために安全対策をしつかりと行い、部材の搬入や荷揚等で柔軟な対応をさせていただいた御施主様、ゼネコン様、他、関係者の皆様



ご協力のおかげで無事に施工することが出来ました。

金属屋根に限らず陸屋根の屋上緑化や壁面緑化など幅広く緑化事業を展開しておりますのでお困りの際はぜひ一度弊社までお問い合わせくださいませ。



3つ目の特長は、ポリマーセメント系塗膜防水材のビッグサンは、特定化学物質や有機溶剤を一切含まない水性材料である為強い臭気も無く、安全な材料である点です。ビッグサンRX工法で使用する専用接着剤のRXボンドも水系材料となっており、

JAS8メンブレン防水層の性能評価試験方法に基づく耐疲労性試験の最終工程である工程3まで耐え、「異常を認めない」A4区分に相当する性能である事も確認しており、非常に耐久性に優れた工法となっております。試験の結果はカタログにも簡単にですが載せておりますので是非そちらでも確認頂けたらと思います。

今後、今回の様に既存シート防水等の撤去後の改修工事、下地含水量が多いシンダー押さえの改修工事には、ぜひビッグサンRX工法の採用をお願いします。

施工はまず既存ゴムシート防水層の全撤去を行い、クラック処理、全面下地調整を行ったうえで、ビッグサンRX工法を施工し、臭気等の問題もなく無事完了致しました。

下地調整材シリーズ 他工法でも活用いただけます

スカイレジンWE

スカイレジン WE は水系エポキシ樹脂をベースとするローラー施工タイプのエポキシポリマーセメント系下地調整材

EPC-T

2材型・水系エポキシ樹脂ベースの薄付けタイプ素地調整材 下団1種合格品
エポフィラー
水系エポキシモルタルでありながら画期的な2材で使いやすい

プライマーE

各種溶剤系及び無溶剤系、水系材料の下塗りプライマーとして使用が可能

改修工法に欠がせないRX工法

ビッグサンRX工法は、新工法として2004年に上市してから約17年が経っており、騒音、臭気等を出さない通気緩衝工法として集合住宅や病院施設等の屋上防水改修現場を中心に、多くの現場で採用されています。

従来の密着工法では下地から想定外の水蒸気が発生した場合に、防水塗膜に膨れ等の問題が発生する場合がありますが、ビッグサンRX工法であれば水蒸気が発生しても特殊な3層構造の

2つ目の特長は、ひび割れ追従性にも優れている点です。ビッグサンRX工法は、通気緩衝シートのビッグサンRXシートとジョイント補強テープのビッグサンRXテープを組み合わせた事でより下地の動きを緩衝し、防水層への影響を低減するため従来の密着工法に比べて、ひび割れ追従性能を大幅に改善する事が出来ました。

既存ゴムシート防水は、経年劣化により剥かれ、膨れが発生しており下地のコンクリートが露出してしまっている部分もある状況でした。この状況から下地にはかなりの水分が含まれている事が予想され、密着工法では、下地からの蒸気により防水層に膨れが発生する可能性が高い為、下地の蒸気を逃がし膨れを抑制でき、尚且つ居住者のいる状況での施工になる事を考慮し、溶剤臭の発生しない通気緩衝工法ビッグサンRX工法を採用される事となりました。

使用材料はすべて水系の安全な材料です。居住者がいる改修工事でも問題となる溶剤臭もなく、施工業者様、居住者様、環境、すべてに優しい材料になっております。

直近で採用頂いた現場は、戸建て住宅の屋上既存ゴムシート防水の改修工事現場でした。

BIGSUN ラピタルエース

＜速硬型軽量プレミックスモルタル＞

コンクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル



速硬
軽量
薄塗りから
厚塗りまで可能
取扱簡単!!